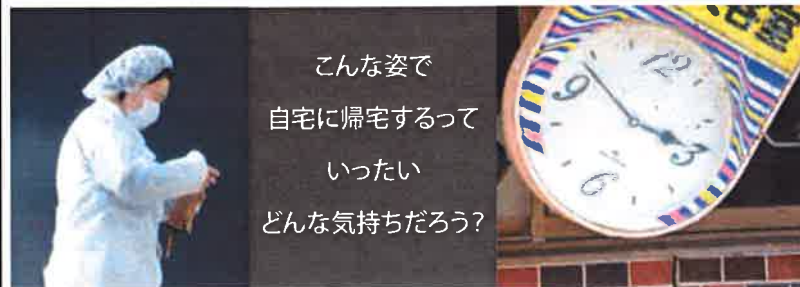




慰霊と復興への
願いをこめて



こんな姿で
自宅に帰宅するって
いったい
どんな気持ちだろう？

3.11メモリアルキャンドル in むかいじま 2014

3月4日(火)～11日(火)
10:30～16:00

あの日からもうすぐ3年。
おそいかかる津波に遠くに旅立たれた方々の悲しみ。いまだに行方不明の大事な人を探す残された家族の方々の気持ちを考えるだけでも辛くなり涙が流れます。

また、悲しみも癒える暇もないまま福島第一原発事故による放射能汚染は人々の心を苦しめ、健康被害をもたらす方向へと向かっています。甲状腺ガンの多発、秘密保護法の成立…と心がおれそうになる話題ばかりです。

福島を風化させない、亡くなった方々への冥福と被災地の復興を願って企画しました。
キャンドルを灯し3.11のあの日に思いを寄せ私達ができる事を考えていきたいと思っています。
期間中は、写真展、原発関連資料展示、上映会、講演会、チャリティーライブ、手づくり品販売など多彩なイベントを予定しています！どうぞお立ち寄りいただければ幸いです。

実行委員長 高木久美子 (笑顔つながろう会 代表)

場所：京都文教マイタウン向島
(裏面に地図があります)

※キャンドル点灯のイベントは、
向島ニュータウン商店会の
京都銀行前広場で開催します。

入場：無料
「キャンドル寄付募集一口100円」
よろしくお願いします

連絡先：egaotunagarou@gmail.com
070-6689-9786 (高木)



主催：3・11メモリアルキャンドルin向島実行委員会

共催：笑顔つながろう会、向島駅前まちづくり協議会、二ノ丸民生児童委員協議会、向島ニュータウン商店会、京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」、愛隣館研修センター、日本自立生活センター、マイタウンMJ運営委員会、京都文教大学イーサポ、ドネーションシップわかちあい、さぼーと紡～tumugi～、arumonde暮らしを楽しむ会

【協力】 飛田晋秀「福島のすがた」写真展実行委員会、京都市向島図書館、京都・市民放射能測定所、佐原ファーム 【後援・助成】 京都新聞社会福祉事業団 【後援】 京都文教大学